

議会だより かみやま

第58号

2023.11.15

9月定例会



- 第3回臨時会・9月定例会 2頁
- 所信表明 3頁
- 令和5年度一般会計補正予算 4頁
- 令和4年度一般会計・特別会計認定 5頁
- 9月定例会一般質問 7~11頁

・第3回・臨時会

令和5年第3回臨時会を、令和5年8月3日に開催した。補正予算1件、工事請負契約の締結1件を審議し可決した。

補正

- 令和5年度神山町一般会計補正予算（第3号）

契約

- 令和5年度大埜地瀧津線道路改良工事請負契約の締結

神山町議会

2023年

9月定例会

9月定例会は、令和5年9月6日から15日までの10日間の会期で開催した。令和5年度一般会計補正予算（第4号）・令和5年度特別会計補正予算（第2号）・令和4年度一般会計・特別会計歳入歳出決算認定の他、神山町教育委員会委員の任命、神山町人権擁護委員の推薦など、13件を審議し可決・認定・同意した。

補正

- 令和5年度神山町一般会計補正予算（第4号）
- 令和5年度神山町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 令和5年度神山町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 令和5年度神山町介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 令和5年度神山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

決算認定

- 令和4年度神山町一般会計歳入歳出決算認定
- 令和4年度神山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
- 令和4年度神山町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定
- 令和4年度神山町介護保険特別会計歳入歳出決算認定
- 令和4年度神山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

人事

- 神山町教育委員会委員の任命
- 神山町人権擁護委員の推薦（2件）

13日

一般質問

新居 榮二 議員、平岡 晴喜 議員、志甫 守 議員、森 一博 議員、高橋 義英 議員

町長の所信表明

福島第一原子力発電所にたまる放射性物質を含む処理水について基準を下回る濃度に薄めた上で海への放出を始めた。12年余りを経て懸案となってきた処理水の処分が動き出したが、完了には30年程度の長期間が見込まれ安全性の確保と風評被害への対策が課題となっている。

台風6号、7号は神山町でも雨が多く降る状況となった。大きな被災はなかったが今後も台風は通過する可能性がある。気象状況に注意しながら対応していく。昨年度過去に類をみない不作のすだちだが、本年度は順調に生育し令和3年度並の収量を見込んでいる。経済については、8月の月例経済報告等に関する関係閣僚会議では、「景気は、緩やかに回復している。」先行きについては「雇用所得環境が改善する下で、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし世界的な金融引締めに伴う

影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっている。物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

新型コロナウイルス感染症については5月8日から位置づけが5類に移行、行動制限や外出自粛の要請はなくなり、個々の判断で予防していくこととなっている。最近の県内の感染状況は定点把握調査の数値では増加傾向にある。個々での感染予防に努めていただきたい。ワクチン接種は8月23日現在1,533人の方が接種済、9月20日から65歳以上の方の7回目接種及び65歳未満の方の5回目接種について実施する予定である。

令和5年度地方交付税は昨年の算定時より3,376万1千円の増額となっている。公債費の過疎対策事業の償還額の増加が主な要因である。

補正予算

4億9,264万8千円を追加している。ふるさと納税の寄付額を基金に積立、神山温泉改修工事、災害復旧事業等の追加である。

総務費

ふるさと納税寄付金の基金への積立

農林水産費

農山漁村未来創造事業補助金として機器導入経費

商工費

神山温泉の改修工事の経費を計上

災害復旧費

6月の豪雨による被災箇所への復旧工事費などの経費を追加計上

特別会計の補正予算は国民健康保険、簡易水道事業、介護保険、後期高齢者医療についてそれぞれ補正額を計上している。

補正予算

議案第 61 号 令和 5 年度 一般会計補正予算 (第 4 号)

歳入歳出それぞれ 4億9,264万円増額

予算総額 63億652万円

歳入	地方交付税	地方交付税	普通交付税	1億 762万円
	国庫負担金	災害復旧費国庫負担金	現年公共土木施設災害復旧費負担金	2,494万円
歳出	総務費	積立金	ふるさと創生事業基金積立金	1,240万円
			まち・ひと・しごと創生推進事業基金	2億 3,560万円
		自動車運行費	タクシー利用助成事業委託料	145万円
			タクシー利用助成事業負担金	2,790万円
	民生費	社会福祉総務費	成年後見制度利用支援助成金	△ 88万円
	商工費	神山温泉管理費	神山温泉施設改修工事	1億 6,000万円
	消防費	災害対策費	コミュニティ助成事業	200万円
	災害復旧費	工事請負費	現年林道災害復旧費	1,045万円
			現年公共土木施設災害復旧費	3,740万円

議案第 62 号	令和 5 年度神山町国民健康保険特別会計補正予算 (第 2 号)	212 万円増額	7 億 7,790 万円
議案第 63 号	令和 5 年度神山町簡易水道事業特別会計補正予算 (第 2 号)	1,039 万円増額	4 億 4,468 万円
議案第 64 号	令和 5 年度神山町介護保険特別会計補正予算 (第 2 号)	99 万円増額	10 億 5,851 万円
議案第 65 号	令和 5 年度神山町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)	5 万円増額	1 億 2,763 万円

人事案件

- 議案第71号 ○神山町教育委員会委員の任命
敷田 芳郎氏 (神山町下分)
任期：令和5年10月3日～令和9年10月2日
- 議案第72号 ○人権擁護委員候補者の推薦
高橋 三枝子氏 (神山町鬼籠野)
任期：令和6年1月1日～令和8年12月31日
- 議案第73号 ○人権擁護委員候補者の推薦
楠 達也氏 (神山町阿野)
任期：令和6年1月1日～令和8年12月31日

一般会計と特別会計合わせ

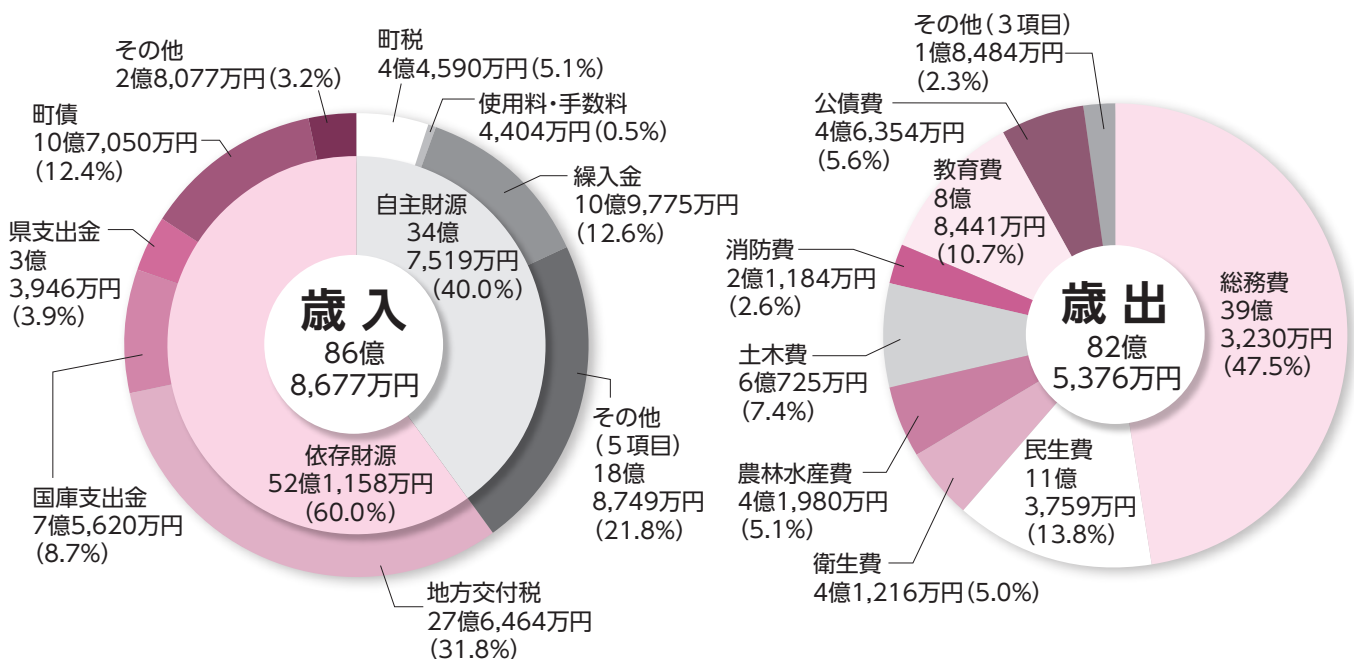
110億9,925万円を認定!!

●令和4年度決算状況

(単位：万円：%)

会計区分	一般会計	特別会計				計	
		国民健康保険	簡易水道事業	介護保険	後期高齢者医療		
歳入	令和4年度	86億8,677	7億2,824	5億 208	10億5,913	1億2,300	110億9,925
	令和3年度	79億2,996	7億1,138	2億5,040	10億4,413	1億1,740	100億5,329
	増減額	7億5,681	1,686	2億5,167	1,500	559	10億4,595
	増減率(%)	9.5	2.4	100.5	1.4	4.8	10.4
歳出	令和4年度	82億5,376	7億2,609	4億9,437	10億 477	1億2,246	106億 148
	令和3年度	75億9,449	6億9,973	2億4,404	9億8,851	1億1,622	96億4,301
	増減額	6億5,927	2,635	2億5,033	1,626	624	9億5,846
	増減率(%)	8.7	3.8	102.6	1.6	5.4	9.9

●一般会計決算の内訳



税の公平化と収納に努力を～町税等 滞納総額 1,685万円

●令和4年度の財政状況

(単位：％)

名 称	指 数		解 説
	令和4年度	令和3年度	
財 政 力 指 数	0.20	0.21	財政力を判断する指標、1を超えるほど財源に余裕がある。
経 常 収 支 比 率	74.7	73.3	財政構造の弾力性を判断する指数、70～80%が適正水準である。
実質公債費比率	2.5	2.7	全ての事業の公債費率で、18%以上は起債(借入金)に知事の許可が必要。

●令和4年度町税等未収金の状況

(単位：円：％)

区 分	未収金		前年との比較	
	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率(％)
町 税	10,091,676	10,008,736	82,940	0.83
町 営 住 宅 使 用 料	3,132,800	2,450,800	682,000	27.83
国 民 健 康 保 険 税	3,037,691	4,959,884	△ 1,922,193	△ 38.75
簡 易 水 道 使 用 料	258,080	209,170	48,910	23.38
介 護 保 険 料	256,000	270,100	△ 14,100	△ 5.22
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	77,000	19,500	57,500	294.87
計	16,853,247	17,918,190	△ 1,064,943	△ 5.94

借入金や基金はいくらになっているのか

地方債現在高(3月31日現在) 55億6,732万円

●基金残高(令和5年5月31日現在)

(単位：万円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	
一 般	財 政 調 整 基 金	30億 7,116	954	30億 8,070
	減 債 基 金	9億 3,425	223	9億 3,648
	そ の 他 の 基 金	64億 3,709	6億 3,296	70億 7,006
国 保	財 政 調 整 基 金	9,439	203	9,642
	そ の 他 の 基 金	500	0	500
水 道	簡 易 水 道 事 業 基 金	3,128	0	3,128
介 護	介 護 給 付 費 準 備 基 金	1億 4,915	1,465	1億 6,381

一般質問



新居榮二 議員



新居議員の録画映像はこちらから

質問1 ゆうかの里ユース

鬼籠野ゆうかの里は年々観光客が増加し神山町内でも有数の観光地となり桜の季節には多くの観光客が車で県道鬼籠野国府線は道幅が狭く待避所も少なく一方通行の所がほとんどで特に桜の季節は通行にも不便を来している。

その対応策として町も立ち合いの上U字溝の話が上った。側溝の中に伏せて使用しているが、県から譲り受けた条件や目的その個数、状況等についてお聞かせ願いたい。

答弁 建設課長

本路線の神山町内分ではほとんどが一車線と狭小区間が多いため

県の道路担当課、県建設課とで本路線を歩き、改修、拡幅、側溝整備が必要とされる所の確認を行い県の要望書を取りまとめた一覧表や位置図を作成していただき、その資料にそって優先順位をつけ工事を進めている。県道払い下げのU字溝については一の坂方面へ150メートルほど山側に敷設のU型側溝が施行されている。U字溝の数はわからないが再度数えて説明したい。

ゆうかの里会員25名余りの一の坂住民の方が町からゆずり受けの補助金を活動資金にあて桜の開花時期には1週間から10日ぐらいはボランティアとして活動されているが、会員の皆様も各々の仕事をしながら活動の大変さを担うようで山道に慣れない観光客の方が安全にゆうかの里を訪れることができるように早急に県道の改良工事が行なわれるよう県に強く働きかけが必要でないか。

質問2 5H 青井夫の残土処理場について

平成30年3月議会、令和4年3月議会に二度にわたり質問し

たが、何ら進展もないため三度目の質問をする。

当初平成26年使用開始予定であった残土処理用地が放置されたままになっている。町長の地元ということでも現状はよくご存知かと思うが今や雑木林同様になり猪や鹿などの獣の遊び場やねぐらと化し近隣の畑に影響がおよんでいる。このような状態になるまなぜ放置されているのか。

答弁 建設課長

平成26年開始という事で計画してきたが、現在残土処理場として運営できていない。周辺に悪い環境を与える周りの環境整備についても配慮する。

再問

前回の一般質問の際には残土処理場としていてできるのかの質問の折にはめどは立っていないが一日も早く開始できるように努力すると答弁だったが、その後なんら変化もなく事業が進んでいない。どのような対応策をとられ、どのような成果が得られたのか進捗状況について説明を求めます。

答弁 建設課長

残土処理場についてはまだ残土の運営にいたっていない。これから回数を重ね早く運営できるように

努力していく。

再々問

購入資金1,000万円余りのお金を充てているので町民の皆様から集めて納めていただいた血税であるので購入した土地を長期にわたり何ら使用することなく放置し環境を悪化させていることに對して町長にお伺いする。どのようにお考えであるか。

また事業の進まない地元住民の理解が得られていないとの答弁だったが、なぜ、理解が得られないのか、当時の町長には地元選出の議長として目途をつけるようお願いします。また、どのように地元の方々に働きかけをしたのか、その点についても説明を求めます。

答弁 町長

残土処理場の再問ですが私としても今後前向きに取り組みたい。

ただ前向きでは話が進まない。細部にわたって話が煮詰まるように地元の皆さんから理解が得られるように一日も早く残土処理場が使用できるように町長に願います。

一般質問



平岡晴喜 議員



平岡議員の録画映像はこちらから

●質問1● 神山温泉にUNST

本年3月末より休業のいやしの湯の再開時期について未定であるとの回答であった。2ヶ月近く経過したが最新の状況について聞く。

答弁 産業観光課長

神山温泉保養センターいやしの湯に関し、町民の皆様をはじめ常連客の皆様、観光客の皆様など多くの方々にご迷惑をおかけしていることにお詫びいたします。工事状況については8月末に改修工事の設計業務が完了しこの9月議会に工事費の補正予算を計上している。補正予算を承認いただければ、10月下旬頃には入札を執行し、請負業者

を決定する予定。工期については、請負契約締結後最大9ヶ月程度を見込んでいます。今年度の完了は難しいと考えているので令和6年3月議会で工期延伸に伴う請負変更契約の議案を上げする予定。

再問

いやしの湯は休館しているが、まだ再開までに9ヶ月程度かかるのであれば、ホテル宿泊事業、レストランや指定管理されている道の駅などで集客しなければ赤字幅は膨らんでいく。周辺の飲食店などへの影響も出ている。神山温泉は神山町を訪れる、町外県外の人の活動拠点として重要な施設である。やれるべきことはアイデアを出せばたくさんある。神山温泉への指導と町当局の見解を求めます。

答弁 産業観光課長

町としてもホテル四季の里の宿泊とレストランカワセミは営業しているので集客できるイベントなどをした方が良くと考えている。引き続き神山温泉と協議しながらイベント等開催していくように協議していきたいと考えています。

いやしの湯の早期再開と赤字

幅の膨らまないよう集客の向上に努めていただきたい。

●質問2● 自転車のヘルメットUNST

本年4月道路交通法の改正に伴い、自転車運転にはヘルメットの着用が努力義務化された。今補正予算で15万円がこの件に関し計上されているが、この15万円の内容と今後の進め方について考えを聞く。

答弁 総務課長

令和5年4月1日施行の改正道路交通法でヘルメットの着用が努力義務となり、徳島県や県警をはじめ、各関係団体による自転車ヘルメット着用啓発に取り組んでいる。自転車の死亡事故による致命傷部位の約60%が頭部で、非着用時の致死率は着用時と比べて約2.4倍も高い。県内の着用率は25%程度と低水準にとどまっており、高齢者や高校生の着用率も低い状況となっている。神山町の補助は県の助成に合わせて、ヘルメット購入の2分の1、上限3,000円を補助する。周知については、部落会長便やホームページを

使って周知していきたい。



一般質問



志甫 守 議員



志甫議員の録画映像はこちらから

●質問1● まちのクルマ Lets U'n's について

令和5年4月1日から町の車プロジェクトが始まり神山町に住民票があつてマイナンバーを取得し、まちのクルマ Lets に登録すれば神山町を発着条件にして、補助対象となる、乗車運賃は上限8,000円で町負担割合85%個人負担割合15%で乗車でき、年齢、用途、回数制限はなく利用できる。利用状況はどのようになっているのか。

答弁 住民課長

令和5年4月より町営バスや高齢者等利用助成事業「のらんでサービス」にかわり家の軒先から目的地まで移動できる新しい公共交通サービスとして、タ

クシーの利用を助成する「まちのクルマ Lets」の運行を開始して運行開始後、5ヶ月が経過した8月末日現在1,472名の方が登録し4月から7月の4ヶ月間の利用状況は神山町のみで運行に利用され自家用有償車両は1,123件一般旅客自動車、タクシーは4,121件と当初の試算を大幅に上回る利用となった、年代別にみると80才60才70才90才の順が多く、通院による利用が大半となっている。今後も状況みながら進めていく。

再問

現在、当初の予算は5,200万円だったが9月補正で2,700万円がある。あわせてどのくらいの予算が出ているのか。

答弁 住民課長

タクシー利用助成事業委託料2,725万8,000円、タクシー利用助成事業負担金は6,400万、これは補正後の額も含んでいる。合わせて9,125万8,000円となっている。

再々問

この財源はすべて一般財源となっている。今後不足が生じる恐れがある。今後どのようにして財源を確保していくのか。

答弁 副町長

まちのクルマ Lets の運用状況について増加傾向は収まることなく右肩上りで増えており限られた予算の中で継続する事業とするためには絶えず見直しも含めた検証も必要で、寄附金やふるさと納税又地方債の活用も含め今後も努力しながら事業展開していく。



一般質問



森 一博 議員



森議員の録画映像はこちらから

● 質問 1 ● IP 電話サービスの提供 終了ユウジン

① 提供終了の経緯は？

答弁 総務課長

提供元の通信会社が市場縮小、サービス維持の困難、端末機器の生産終了などにより IP 電話サービスが終了する。

② 提供終了による手続き・機器・料金の変更は？

答弁 総務課長

設定変更・手続き変更はない。月々負担の 2,750 円も変更はない。

③ IP 電話サービスのみに依存している世帯は？

答弁 総務課長

65 歳以上のひとり世帯・75 歳以上の 2 人以上世帯で、対象世帯は 59 世帯。

④ サービス終了後、通信上の孤立状態に対し、救済措置の検討は？ 早急な対処をどう考える。

答弁 総務課長

包括支援センターから対象世帯に周知を行い、年度末までに確認をする。代替の導入は、総務課・神山ラボで取り次ぐ。IP 固定電話の初期経費は 2 千円程度だが、別途月額料金が必要。町からの助成は現段階では困難。今後の状況で補助制度は検討したい。早い段階で予算等の計上をと考える。

● 質問 2 ● 福祉行政（重層的支援体制整備事業）ユウジン

① 重層的支援体制整備事業の認識は？

答弁 健康福祉課長

複合複雑化したニーズに対応する包括的体制整備。断らない相談支援・社会と繋がる参加支援・地域づくり支援などの一体的な実施を支援する。属性・世代・内容に関わらず、包括的に受けとめ、複雑複合化した事例は多機関協働事業につなぎ、課題の解きほぐしや関係機関の役割分担を図り、各支援機関が円滑な連携のもとで支援を行う。実施希望する手挙げ任意事業。

② 現在の取組み状況は？

答弁 健康福祉課長

相談を、健康福祉課・地域包括支援センターで一括して行っており、社会福祉協議会・民生委員児童委員と連携し、相談・支援業務を行い、体制はできている。令和 4 年度に事業実施について検討したが、専任・兼任職員の配置が必要なこと、現状で職員配置して、どのような事業ができるかなど不明点もあり、事業申請は見送ることにした。

③ 今後の展開についての考え方は？

答弁 健康福祉課長

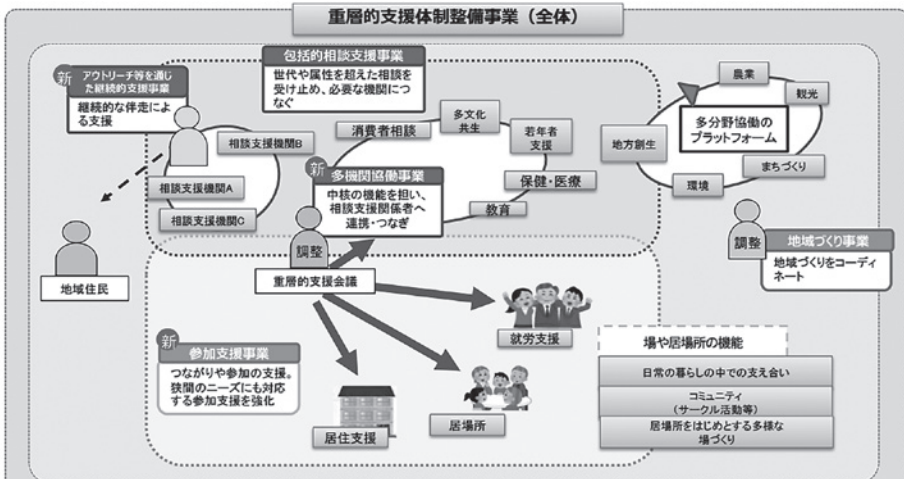
他市町村の事例も見ながら、町として対応が必要な場合は、検討したい。現在の体制をして、連携を強めて対応したいと考えている。

再問

縦割り制度の間で困難に支援が届かない危惧のもとで、そのよ制度と解釈しているが、そのような事例は起きていないか？

健康福祉課で一括して対応しているのに対応できている。

答弁 健康福祉課長



一般質問



高橋義英 議員



高橋議員の録画映像はこちらから

●質問1 ●
地域防災力の向上について

防災士を多く育成していくには、わが町が協力して、女性や、若者、更には消防団活動経験者にも資格取得を呼びかける考えを伺う。

答弁 総務課長

町民の方に資格取得をしていただくことは、取得者本人の意識向上や学習になるもので大変良いと思う。受講に対する助成については、今後検討させていただければと思う。

再問

防災士の資格を取得され、現在どのような、訓練、活動をしているのか。

答弁 総務課長

コロナで活動ができていないのが実情である。

今後、消防署にもご協力をいただきながら役場の防災訓練の実施や、地区の防災訓練への参加をすすめて参りたいと思う。

自治研修センターやその他の研修があるので受講するように進める。

●質問2 ●
人事管理について

職員の研修について計画的に実施されているのか。又、職員の地域活動へ参加、推進について伺う。

答弁 総務課長

新規職員の研修他自治研修センターで15の研修がある。また、町独自の職員研修として認知症サポーター講座ほか4つの研修を実施している。

その中に接遇や電話対応の研修もある。接遇や自動車の運転については、常に指導はしている。また地域活動への参加について、敬老会や運動会など地区の地域活動には地域の者は参加するよう職員にすすめている。

●質問3 ●
学校給食について

保護者や、生徒、町民の方から、異物、虫等の話があった場合は、どのように対応されるのか。

又、異物や、虫などの混入を防ぐ新たな対応策、等のお考えはあるのか。

答弁 教育次長

保護者の方々には、日頃からお子様に対し、異物の混入があった場合はすぐに先生に言うようにご指導をお願いする。学校には児童生徒が報告しやすい雰囲気作りをお願いする。

2点目、現在の衛生管理基準を忠実に守ること、虫等混入時に事業者が提出した再発防止対策をしっかりと行う事と給食配膳時に細心の注意を払いながら配膳することなどをお願いする。

●質問4 ●
神山町景観計画の策定について

今回の景観計画策定の本来の趣旨を伺う。

答弁 総務課長

景観に配慮されない開発が起らないか危惧する声が住民から聞かれるようになり、開発行為にたいしてある程度の制限をもうけるために景観計画を策定することが趣旨である。

再問

神山まるごと高専の寮ですが、敷地は、無償貸与となっている。景観を守る、の考えからも町から高専に対して、除草作業を行うように依頼することはできないのか。

答弁 総務課長

7月にはグラウンドの草刈りをしたようだが、草の発育が早いようで、9月中に草刈りを行うようだ。今後、町として、除草等の敷地の管理について指導はおこなう。



神山の風景

「隠れ名所シリーズ」

11番札所から12番札所の間には、難所の「遍路ころがし」があります。お遍路さんが転げ落ちるくらい急な坂道のことです。僕は今年2月23日に遍路体験しました。11番札所藤井寺から焼山寺の12・5kmの道です。無事に行けますようにと手を合わせ、いざ出発！いきなり坂道、まあ〜スゴイ。歩けど歩けど上を向けないくらいの坂道。これかっと思つた、よく言つた物だ。本当に遍路ころがし。「スゴイ」と思つた。歩けど坂ばっかし。声を出し「だれがこんな道を選んだのか」と。本当にキビシイです。実は、この歩き遍路には僕を入れて5名の参加でした。女性2名男性3名。僕が最年長、後はみんな若い人達でビックリ。前を歩く女性はスイスイと歩き始め、2時間すぎ休憩。眼下には吉野川市が見えました。キレイな景色でした。

途中、やなぎの水についた時、「今日はこれで終わりにしましょう」と男性が声をかけてくれて遍路の旅は終わりました。疲れた〜あ。「遍路の体験は僕にとって大きな財産になりました」。皆さんも、是非体験されてみては！

(志甫 守)

● **表紙写真説明** ● **下分地区敬老会** 下分地区の敬老会が、9月17日下分公民館で開催されました。今年は、103名の方々の出席を頂きました。その中で100歳の森 明さんが、出席されました。本当に元気でしっかりした足取りで河野町長より、岸田総理大臣の祝い状や、記念品をお受けになりました。出席された皆さんも、来年も元気でおいでできるのを楽しみにしております。(白土 義信)

議会の動き

- 11月
 - 17日 神山町戦没者追悼式
 - 29日 第67回町村議会議長全国大会
 - 30日 令和5年度議長研修会
- 下旬 12月定例会
- 12月
 - 12日 神山町議会議員選挙告示
 - 17日 神山町議会議員選挙投票開票
- 中旬 議会広報調査特別委員会
- 1月
 - 2日 神山町二十歳を祝う会
 - 7日 神山町消防出初式
 - 上旬 第1回臨時会
 - 15日 第59号議会だより発行

つばやき



深夜にかなでる、虫の歌、虫たちは私が一番、僕が一番とかなでる。そうしたおり明日は、町内の運動会大ぜいの保護者の人達が小学校に集り地区別に陣取る。昔、運動会といえはやはりメインは地区別リレー、赤、青、白、緑のタスキを頭に巻き1年生から6年生までのリレー賞品は1番はノート5冊、2番1冊、3番はえんぴつ1本でした。なつかしいな、遠くいむかしの話です。

(志甫 守)